

	1年次	2年次	3年次	4年次
	リハビリテーション医療を理解し、生命に関わる倫理観と人間性を養います。	1年次の学びを発展させ、専門的知識と技術を修得します。	チーム医療の一員としての役割を考へ、医療専門職としての自覚と責任感を養います。	専門知識と技術を活用できる実践力を身につけ、卒業研究の完成、国家試験合格を目指すします。
臨床実習科目 実践の場で考え、対象者の問題点を把握し、目標設定を行い、障害者に対して作業療法的手法を用いて解決できる力を養います。	臨床見学実習 (1週間) 病院や施設での見学を通して、医療従事者や作業療法士の役割、対象者とのコミュニケーション力の向上を図ります。	臨床評価実習 (4週間) 2年次に学習する身体の評価技術を臨床現場で体験することにより確実に身につけます。	総合臨床評価実習 (6週間) 臨床実習 (8週間) 地域作業療法実習 (1週間) 臨床現場で対象者の評価を実践し、評価結果をまとめるための基礎力を養います。	総合臨床実習 (8週間) 臨床現場で対象者の評価から治療プログラム作成までを実践し、作業療法士となるための応用力を養います。
専門基礎科目 医療専門職として医学の基礎を学び、リハビリテーション医療についての理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> 解剖学A・B 解剖学実習A・B 生理学A・B 運動学 運動学演習 障害者スポーツ論 	<ul style="list-style-type: none"> 公衆衛生学 健康栄養科学 保健薬理学 生理学実習 体表解剖学演習A 痛みの病態生理学 病理学 内科学A・B 神経内科学A・B 	<ul style="list-style-type: none"> 整形外科学 精神医学 リハビリテーション医学 臨床心理学 小児科学 老年医学 地域ケア連携論 	体表解剖学演習B 就労支援学 支援工学
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>★ このマークのついている科目は、理学療法学科の学生と共にチーム医療の基礎を学びます。</p> </div>	
専門教育科目 作業療法の種類と理論を確実に理解し、専門的知識と技術を身につけます。	作業療法概論 基礎作業科学論 基礎作業科学論演習A 医療英語 基礎作業療法評価学演習A	基礎作業科学論演習B 基礎作業療法評価学演習B・C・D 身体障害作業療法評価学演習A 日常生活活動論 日常生活活動論演習 動作分析学演習A 自助具製作演習 地域リハビリテーション学 福祉住環境論	身体障害作業療法評価学演習B 精神障害作業療法評価学演習 発達障害作業療法評価学演習 高齢期障害作業療法評価学演習 高次脳機能障害作業治療学 動作分析学演習B 義肢装具学 スプリント製作演習 認知行動科学論 作業行動科学論 応用作業科学論 地域作業療法学 作業療法研究方法論 作業療法研究演習	作業療法管理学 身体障害作業治療学演習 精神障害作業治療学演習 発達障害作業治療学演習 高齢期障害作業治療学演習 総合作業療法学演習 卒業研究

※カリキュラムに変更になる場合があります。

「作業療法士」育成サポート

医療技術者としての専門性と、社会で必要な社会人基礎力・コミュニケーション力を1年次から段階的に学修していきます。また、国家試験対策も4年間かけて知識の定着を図ります。

